

JETRO ASEAN知財動向報告会

ASEAN主要国における知的財産鑑定

の制度・運用に関する調査

2020年6月25日

T M I 総合法律事務所

シンガポールオフィス

弁護士 関川 裕



目次

I

• 調査内容

II

• 調査結果（タイ）

III

• 調査結果（ベトナム）

IV

• 調査結果（シンガポール）

V

• 調査結果（インドネシア）

VI

• 調査結果（マレーシア）

VII

• 調査結果（フィリピン）

I	● 調査内容
II	● 調査結果（タイ）
III	● 調査結果（ベトナム）
IV	● 調査結果（シンガポール）
V	● 調査結果（インドネシア）
VI	● 調査結果（マレーシア）
VII	● 調査結果（フィリピン）

I 調査内容

1. 調査目的

ASEAN主要国（タイ・ベトナム・シンガポール・インドネシア・マレーシア・フィリピン）における知的財産鑑定の制度・運用の実態を把握し、知的財産鑑定の効果的な利用方法を明らかにするため

2. 調査方法

- ・ 法令・文献調査
- ・ 各国の知的財産庁及び法律事務所からのヒアリング

3. 調査項目

- ① 鑑定機関（公的機関・私的機関）
- ② 鑑定対象となる権利種別・鑑定の種類
- ③ 鑑定手続き（申請方法・費用・期間等）
- ④ 鑑定の効果（不服申立て・再鑑定の可否等）

I	• 調査内容
II	• 調査結果（タイ）
III	• 調査結果（ベトナム）
IV	• 調査結果（シンガポール）
V	• 調査結果（インドネシア）
VI	• 調査結果（マレーシア）
VII	• 調査結果（フィリピン）

II 調査結果（タイ）

1. 公的機関による鑑定制度

鑑定を行う公的機関は存在しない

II 調査結果 (タイ)

2. 私的機関による鑑定制度

(1) 法律事務所

① 対象権利・鑑定の種類

	特許権	実用新案	意匠権	商標権	著作権
先行技術調査	○	○	-	-	-
登録可能性調査	○	○	○	○	-
有効／無効鑑定	○	○	○	○	○
類否鑑定	○	○	○	○	○
侵害鑑定	○	○	○	○	○
FTO／クリアランス 調査	○	○	-	-	-

II 調査結果（タイ）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(1) 法律事務所（続き）

② 鑑定結果の効果・有用性

有用な証拠として裁判で利用できる（=日本と同様）

II 調査結果 (タイ)

2. 私的機関による鑑定制度 (続き)

(1) 法律事務所 (続き)

③ 費用・期間 (特許権)

鑑定種類	費用	期間
先行技術調査	US\$500～5,000	7～8営業日
登録可能性調査	US\$500～5,000	10営業日～
有効／無効鑑定	US\$500～5,000	7営業日～
侵害鑑定	タイムチャージ	7～10営業日
FTO調査	US\$2,000～7,000	10営業日～

II 調査結果（タイ）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(2) 大学・研究機関等

法律事務所からの委託を受け、大学教授や研究者が鑑定を行うことはあるが、法律事務所が行う鑑定の補完として利用されることが一般的

-
- I • 調査内容
 - II • 調査結果（タイ）
 - III • 調査結果（ベトナム）**
 - IV • 調査結果（シンガポール）
 - V • 調査結果（インドネシア）
 - VI • 調査結果（マレーシア）
 - VII • 調査結果（フィリピン）

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度

(1) 知的財産研究所（VIPRI）

① 概要

- 知的財産庁傘下の公的機関
- 所在地：ハノイ（ホーチミンに駐在事務所）
- 所属人数：約30名
- URL：<http://vipri.gov.vn/>

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) 知的財産研究所（VIPRI）（続き）

② 対象権利・鑑定の種類

	特許権	実用新案	意匠権	商標権	著作権
先行技術調査	×	×	-	-	-
登録可能性調査	×	×	×	×	-
有効／無効鑑定	×	×	×	×	×
類否鑑定	○	○	○	○	×
侵害鑑定	○	○	○	○	×
FTO／クリアランス調査	×	×	-	-	-
その他 （権利範囲の鑑定・ 価値／損害額の算定）	○	○	○	○	×

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) 知的財産研究所（VIPRI）（続き）

③ 申請人の要件

利害関係のある者のみ（代理人を通じた匿名での申請は不可）

- 政府機関（裁判所等）
- 権利者
- 侵害の被請求者
- 裁判等の当事者

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) 知的財産研究所（VIPRI）（続き）

④ 申請の方式

鑑定申請書（ウェブサイトからダウンロード可能）の提出



鑑定内容についてVIPRIと協議



鑑定料の支払い



鑑定委託契約の締結



鑑定開始

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) 知的財産研究所（VIPRI）（続き）

⑤ 不服申立ての可否

申立人：以下の場合に不服申立て可能

- 鑑定結果が不明瞭かつ不十分な場合
- 鑑定結果をより明確にする必要がある新たな事象が発生した場合

第三者：不可（鑑定結果は公開されない）

⑥ 再鑑定の可否

鑑定結果に満足しない場合又は矛盾がある場合には再鑑定の請求可能

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) 知的財産研究所（VIPRI）（続き）

⑦ 鑑定結果の効果・有用性

- 公的機関が作成した鑑定結果ということで非常に重視されている
- 現地代理人によれば、知的財産侵害に関する裁判では、VIPRIの鑑定書を提出することが一般的であり、鑑定結果に沿った判決が出る人が多いとのことである

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) 知的財産研究所（VIPRI）（続き）

⑧ 費用・期間

権利種別	範囲	費用	期間
特許権	1鑑定対象・ 明細書6頁まで	VND300万	2か月
意匠権	1物品・1意匠	VND250万	1か月半
商標権	1商標・1指定区分 6指定商品・役務まで	VND200万	1か月

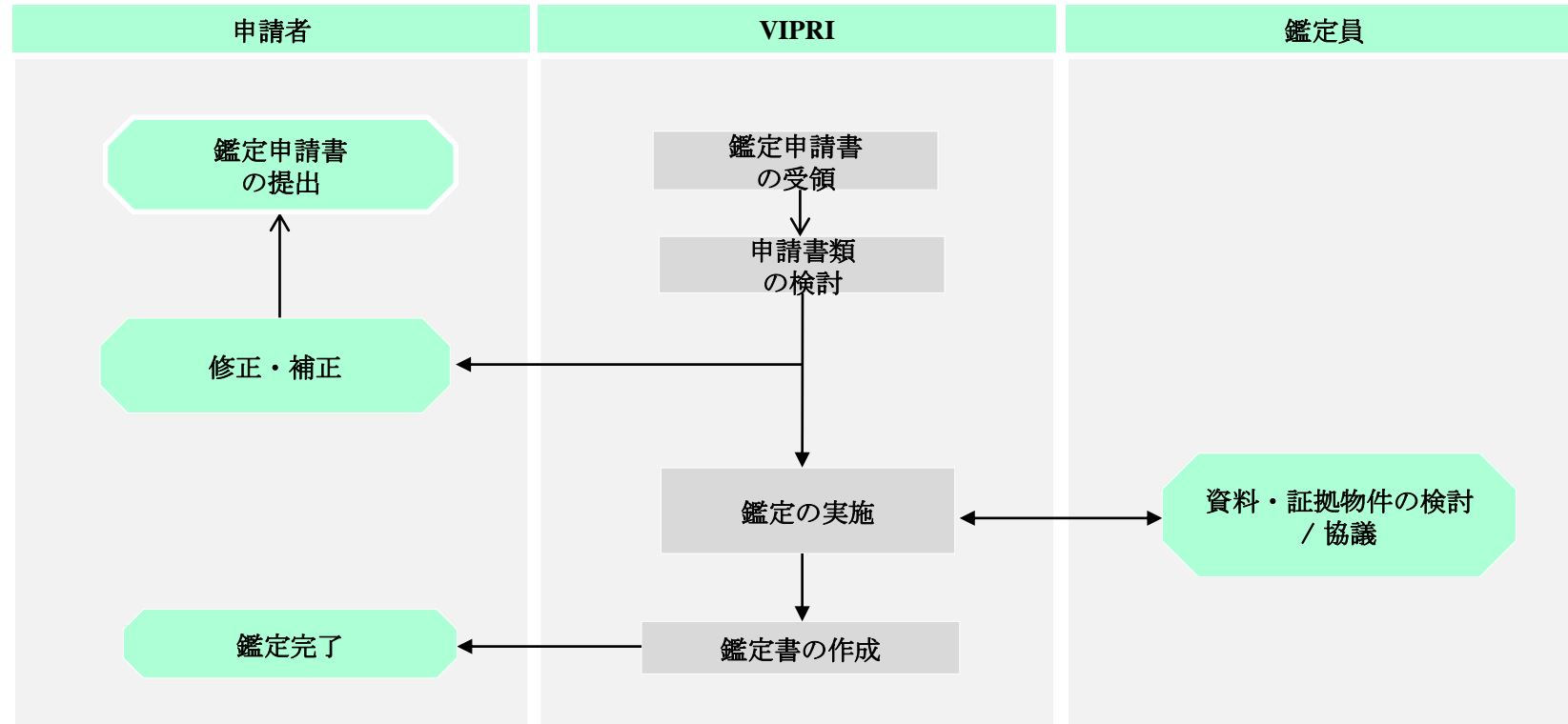
※ 追加費用（1.35倍～2倍）を払うことにより、早期鑑定を求めることも可能

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) 知的財産研究所（VIPRI）（続き）

⑨ フローチャート



III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(2) 著作権等専門センター（ECCR）

① 概要

- 文化・スポーツ・観光省傘下の公的機関
- 所在地：ハノイ
- 所属人数：約5名
- URL：<http://www.cov.gov.vn/>

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(2) 著作権等専門センター（ECCR）（続き）

② 対象権利・鑑定の種類

	特許権	実用新案	意匠権	商標権	著作権
先行技術調査	×	×	-	-	-
登録可能性調査	×	×	×	×	-
有効／無効鑑定	×	×	×	×	×
類否鑑定	×	×	×	×	○
侵害鑑定	×	×	×	×	○
FTO／クリアランス調査	×	×	-	-	-
その他 （権利範囲の鑑定・ 価値／損害額の算定）	×	×	×	×	○

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(2) 著作権等専門センター（ECCR）（続き）

③ 申請人の要件

利害関係のある者のみ（代理人を通じた匿名での申請は不可）

- 政府機関（裁判所等）
- 権利者
- 侵害の被請求者
- 裁判等の当事者

④ 申請の方式

決まった方式はなく、ECCRとの協議による

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(2) 著作権等専門センター（ECCR）（続き）

⑤ 不服申立ての可否

申立人：以下の場合に不服申立て可能

- 鑑定結果が不明瞭かつ不十分な場合
- 鑑定結果をより明確にする必要がある新たな事象が発生した場合

第三者：不可（鑑定結果は公開されない）

⑥ 再鑑定の可否

鑑定結果に満足しない場合又は矛盾がある場合には再鑑定の請求可能

III 調査結果（ベトナム）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(2) 著作権等専門センター（ECCR）（続き）

⑦ 鑑定結果の効果・有用性

- 公的機関が作成した鑑定結果ということで非常に重視されている
- ECCRは2016年に設立されたばかりの機関であるため、今のところ使用例はそれほど多くはないが、著作権侵害訴訟ではVIPRIの鑑定結果と同様の取扱いとなることが想定される

⑧ 費用・期間

- ECCRとの個別交渉による

III 調査結果（ベトナム）

2. 私的機関による鑑定制度

(1) 法律事務所

① 対象権利・鑑定の種類

	特許権	実用新案	意匠権	商標権	著作権
先行技術調査	○	○	-	-	-
登録可能性調査	○	○	○	○	-
有効／無効鑑定	○	○	○	○	○
類否鑑定	○	○	○	○	○
侵害鑑定	○	○	○	○	○
FTO／クリアランス 調査	○	○	-	-	-

III 調査結果（ベトナム）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(1) 法律事務所（続き）

② 鑑定結果の効果・有用性

有用な証拠として裁判で利用できる（=日本と同様）

③ 費用・期間

法律事務所による

III 調査結果（ベトナム）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(2) 大学・研究機関等

法律事務所からの委託を受け、大学教授や研究者が鑑定を行うことはあるが、法律事務所が行う鑑定の補完として利用されることが一般的

I

• 調査内容

II

• 調査結果（タイ）

III

• 調査結果（ベトナム）

IV

• **調査結果（シンガポール）**

V

• 調査結果（インドネシア）

VI

• 調査結果（マレーシア）

VII

• 調査結果（フィリピン）

IV 調査結果（シンガポール）

1. 公的機関による鑑定制度

(1) IPOS International

① 概要

- 知的財産庁の子会社
- 所在地：知的財産庁と同じビル内
- 所属人数：約200名
- URL：<https://iposinternational.com/>

IV 調査結果（シンガポール）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) IPOS International（続き）

② 対象権利・鑑定の種類

	特許権	実用新案	意匠権	商標権	著作権
先行技術調査	○	-	-	-	-
登録可能性調査	×	-	×	×	-
有効／無効鑑定	○	-	×	×	×
類否鑑定	×	-	×	×	×
侵害鑑定	×	-	×	×	×
FTO／クリアランス 調査	○	-	-	-	-

※ シンガポール知財庁に出願・登録された権利又はシンガポールにファミリー特許があるものは対象外

IV 調査結果（シンガポール）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) IPOS International（続き）

③ 申請人の要件

誰でも可（代理人を通じた匿名での申請も可）

④ 申請の方式

- 申請書類等は公開されておらず、申請希望者に対してIPOS Internationalから案内される
- 調査範囲や費用について合意した後に委任契約を締結する

IV 調査結果（シンガポール）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) IPOS International（続き）

⑤ 不服申立ての可否

申立人：可

第三者：不可（調査結果は公開されない）

⑥ 再鑑定の可否

禁止されているわけではないが、過去に再鑑定を行ったことはないとのことである

IV 調査結果（シンガポール）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) IPOS International（続き）

⑦ 鑑定結果の効果・有用性

- 公的機関が作成した鑑定結果ということで比較的高い証拠能力が認められる

IV 調査結果（シンガポール）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) IPOS International（続き）

⑧ 費用・期間

調査内容	費用	期間
先行技術調査	US\$2,500～6,000	約1週間
特許有効／無効調査	US\$8,000～20,000	約2週間
FTO／クリアランス調査	US\$8,000～20,000	約2週間
タイムチャージ金額	US\$200／時間	

IV 調査結果（シンガポール）

2. 私的機関による鑑定制度

(1) 法律事務所

① 対象権利・鑑定の種類

	特許権	実用新案	意匠権	商標権	著作権
先行技術調査	○	-	-	-	-
登録可能性調査	○	-	○	○	-
有効／無効鑑定	○	-	○	○	○
類否鑑定	○	-	○	○	○
侵害鑑定	○	-	○	○	○
FTO／クリアランス 調査	○	-	-	-	-

IV 調査結果（シンガポール）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(1) 法律事務所（続き）

② 鑑定結果の効果・有用性

有用な証拠として裁判で利用できる（=日本と同様）

IV 調査結果（シンガポール）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(1) 法律事務所（続き）

③ 費用・期間（特許権）

鑑定種類	費用	期間
先行技術調査	S\$3,000～5,000	2～3週間
登録可能性調査 (商標権)	S\$300～500	3～5週間
有効／無効鑑定	S\$4,000～8,000	2～4週間
侵害鑑定	S\$4,000～8,000	2～4週間
FTO調査	S\$2,000～6,000	2～4週間

IV 調査結果（シンガポール）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(2) 大学・研究機関等

法律事務所からの委託を受け、大学教授や研究者が鑑定を行うことはあるが、法律事務所が行う鑑定の補完として利用されることが一般的

-
- I • 調査内容
 - II • 調査結果（タイ）
 - III • 調査結果（ベトナム）
 - IV • 調査結果（シンガポール）
 - V • 調査結果（インドネシア）**
 - VI • 調査結果（マレーシア）
 - VII • 調査結果（フィリピン）

V 調査結果（インドネシア）

1. 公的機関による鑑定制度

鑑定を行う公的機関は存在しない

- ※ なお、インドネシア知的財産総局が特許の検索サービスを提供しているが、このサービスは知的財産総局内のデータベースや内部資料を使用して行った検索結果を提供するのみで、意見や分析は提供されないため、鑑定とは異なる

V 調査結果（インドネシア）

2. 私的機関による鑑定制度

(1) 法律事務所

① 対象権利・鑑定の種類

	特許権	実用新案	意匠権	商標権	著作権
先行技術調査	○	○	-	-	-
登録可能性調査	○	○	○	○	-
有効／無効鑑定	○	○	○	○	○
類否鑑定	○	○	○	○	○
侵害鑑定	○	○	○	○	○
FTO／クリアランス 調査	○	○	-	-	-

V 調査結果（インドネシア）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(1) 法律事務所（続き）

② 鑑定結果の効果・有用性

有用な証拠として裁判で利用できる（=日本と同様）

V 調査結果（インドネシア）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(1) 法律事務所（続き）

③ 費用・期間

鑑定種類	費用	期間
特許鑑定	US\$1,000～10,000	20営業日
意匠鑑定	US\$500～5,000	10営業日
商標鑑定	US\$200～2,000	5営業日

V 調査結果（インドネシア）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(2) 大学・研究機関等

法律事務所からの委託を受け、大学教授や研究者が鑑定を行うことはあるが、法律事務所が行う鑑定の補完として利用されることが一般的

-
- I • 調査内容
 - II • 調査結果（タイ）
 - III • 調査結果（ベトナム）
 - IV • 調査結果（シンガポール）
 - V • 調査結果（インドネシア）
 - VI • 調査結果（マレーシア）**
 - VII • 調査結果（フィリピン）

VI 調査結果（マレーシア）

1. 公的機関による鑑定制度

鑑定を行う公的機関は存在しない

- ※ なお、マレーシア知的財産公社が商標の登録可能性に関するアドバイスを提供していたが、実務的にこのサービスは利用されておらず、現在はサービス提供を停止しているとのことである

VI 調査結果（マレーシア）

2. 私的機関による鑑定制度

(1) 法律事務所

① 対象権利・鑑定の種類

	特許権	実用新案	意匠権	商標権	著作権
先行技術調査	○	○	-	-	-
登録可能性調査	○	○	○	○	-
有効／無効鑑定	○	○	○	○	○
類否鑑定	○	○	○	○	○
侵害鑑定	○	○	○	○	○
FTO／クリアランス 調査	○	○	-	-	-

VI 調査結果（マレーシア）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(1) 法律事務所（続き）

② 鑑定結果の効果・有用性

有用な証拠として裁判で利用できる（=日本と同様）

VI 調査結果（マレーシア）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(1) 法律事務所（続き）

③ 費用・期間（特許権）

鑑定種類	費用	期間
先行技術調査	US\$500～1,000	5～10営業日
有効／無効鑑定	US\$2,000～3,000	7～14営業日
侵害鑑定	US\$2,000～3,000	7～14業日
FTO／クリアランス 調査	US\$2,000～3,000	7～14業日
類否鑑定（商標権）	US\$250～350	3～5業日

VI 調査結果（マレーシア）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(2) 大学・研究機関等

法律事務所からの委託を受け、大学教授や研究者が鑑定を行うことはあるが、法律事務所が行う鑑定の補完として利用されることが一般的

I	• 調査内容
II	• 調査結果（タイ）
III	• 調査結果（ベトナム）
IV	• 調査結果（シンガポール）
V	• 調査結果（インドネシア）
VI	• 調査結果（マレーシア）
VII	• 調査結果（フィリピン）

VII 調査結果（フィリピン）

1. 公的機関による鑑定制度

(1) 知的財産庁（IPOPHL）

① 概要

- 貿易産業省傘下の公的機関
- 所在地：マニラ市
- 所属人数：約400名
- URL：<https://www.ipophil.gov.ph/>

※ なお、実務的には知的財産庁の鑑定サービスは利用されていないとのことである

VII 調査結果（フィリピン）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) 知的財産庁（IPOP HL）（続き）

② 対象権利・鑑定の種類

	特許権	実用新案	意匠権	商標権	著作権
先行技術調査	○	○	-	-	-
登録可能性調査	○	○	○	×	-
有効／無効鑑定	×	×	×	×	×
類否鑑定	×	×	×	×	×
侵害鑑定	×	×	×	×	×
FTO／クリアランス調査	○	○	-	-	-

VII 調査結果（フィリピン）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) 知的財産庁（IPOP HL）（続き）

③ 申請人の要件

誰でも可（代理人を通じた匿名での申請も可）

④ 申請の方式

➤ 申請書（様式は定められていない）を提出し、鑑定料を納付する

VII 調査結果（フィリピン）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) 知的財産庁（IPOP HL）（続き）

⑤ 不服申立ての可否

申立人：不可（法律に定めはないが、想定されていない）

第三者：不可（調査結果は公開されない）

⑥ 再鑑定の可否

禁止されているわけではないが、想定されていないとのことである

⑦ 鑑定結果の効果・有用性

不明

VII 調査結果（フィリピン）

1. 公的機関による鑑定制度（続き）

(1) 知的財産庁（IPOP HL）（続き）

⑧ 費用・期間

調査内容	費用	期間
先行技術調査	US\$35 - 350	7～20営業日
登録可能性調査	US\$30	約1～2か月
FTO／クリアランス調査	US\$2,000	事案による

VII 調査結果（フィリピン）

2. 私的機関による鑑定制度

(1) 法律事務所

① 対象権利・鑑定の種類

	特許権	実用新案	意匠権	商標権	著作権
先行技術調査	○	○	-	-	-
登録可能性調査	○	○	○	○	-
有効／無効鑑定	○	○	○	○	○
類否鑑定	○	○	○	○	○
侵害鑑定	○	○	○	○	○
FTO／クリアランス 調査	○	○	-	-	-

VII 調査結果（フィリピン）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(1) 法律事務所（続き）

② 鑑定結果の効果・有用性

有用な証拠として裁判に利用できる（＝日本と同様）

VII 調査結果（フィリピン）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(1) 法律事務所（続き）

③ 費用・期間（特許権）

鑑定種類	費用	期間
先行技術調査	US\$350	5～10営業日
有効／無効鑑定	US\$1,500～3,000	4～6週間
侵害鑑定	US\$1,500～3,000	4～6週間
FTO／クリアランス 調査	US\$2,000～4,000	4～6週間
類否鑑定（商標権）	US\$200	5営業日

VII 調査結果（フィリピン）

2. 私的機関による鑑定制度（続き）

(2) 大学・研究機関等

法律事務所からの委託を受け、大学教授や研究者が鑑定を行うことはあるが、法律事務所が行う鑑定の補完として利用されることが一般的

ご清聴ありがとうございました。

TMI総合法律事務所

弁護士 関川 裕 ysekikawa@tmi.gr.jp

東京オフィス

東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー23階

TEL: 03-6438-5611 (特許・商標代表)

シンガポールオフィス

168 Robinson Road, #11-01 Capital Tower, Singapore 068912

TEL: +65-6831-5670 (代表)

本資料は、一般的な情報提供を紹介する目的で作成されたものにすぎず、専門家としての法的助言は含まれておりません。案件について個別に専門家からの助言を受けることなく本資料をもとに独自に判断されないようお願い致します。TMI総合法律事務所及びTMI Associates (Singapore) LLPは本資料に含まれる情報の正確性又は完全性について何ら保証するものではなく、本資料に基づいて発生した損失・損害について法律によって認められる範囲内においていかなる責任も負いません。

©2020 TMI Associates All rights reserved.